

1.3 インタフェースの項目設定における留意事項

(1) 異動連絡票情報の登録順序について

ケース1、ケース2およびケース5において、合併前（または編入前）市町村からの「終了」情報については「受給者異動連絡票情報」「市町村固有異動連絡票情報」「保険者異動連絡票情報」の順に登録する必要があります。
ケース1およびケース6において、新設された市町村からの「新規」情報については「保険者異動連絡票情報」「市町村固有異動連絡票情報」「受給者異動連絡票情報」の順に登録する必要があります。

(2) 保険者請求時における各種帳票の保険者名について

ケース1、ケース2、ケース5およびケース6において、合併前（または編入前、脱退前）の保険者に対して行われた事業所からの請求について、保険者請求が合併後（または編入後、脱退後）となる場合、各種帳票へ表示される保険者名称は既に合併等が行われた旧保険者名となります。このようなケースでの混乱を避ける為に合併等が行われた旧保険者の名称を保険者台帳の保守画面から便宜的に訂正し、各種帳票の識別を容易にすることも考えられます。
例 保険者名：「A市」「A市（XX.XX.XXB市へ合併）」等

(3) 受給者異動連絡票情報に設定する日付について

ケース1、ケース2、ケース5およびケース6において、「資格取得年月日」は新設された保険者（または編入先の保険者）での効力が発生する日を設定します。合併前（または編入前）の市町村で設定されていた「資格取得年月日」では無いことに注意して下さい。
ケース1、ケース2、ケース5およびケース6において、「認定有効期間（開始年月日）」は新設された保険者（または編入先の保険者）での効力が発生する日を設定します。合併前（または編入前）の市町村で設定されていた認定有効期間（開始年月日）では無いことに注意して下さい。
ケース1、ケース2、ケース5およびケース6において、「認定有効期間（終了年月日）」は「認定有効期間（開始年月日）」から介護保険法ならびに介護保険法施行規則に記載される、合併後（または編入後）市町村で定める日を設定しますが、全受給者の再認定ができない場合には、異動事由を“04：合併による新規”として、合併前（または編入前）の市町村で設定されていた「認定有効期間（終了年月日）」を設定して下さい。

(4) 被保険者番号の再付番について

ケース1、ケース2、ケース5およびケース6において、合併後（または編入後）の市町村（または広域連合）にて被保険者番号が重複しないのであれば、再付番せずに合併前（または編入前）の市町村で付番されていた被保険者番号を使用することも考えられます。

- (5) 市町村固有異動連絡票情報
 ケース 2、ケース 5 およびケース 6 において、市町村の編入（または脱退）により支給限度基準額等の見直しを行う場合には編入先市町村または広域連合の保険者から異動区分”2:変更”の異動連絡票情報が必要です。
- (6) 広域連合異動連絡票情報（行政区異動連絡票情報）
 ケース 3、ケース 4、ケース 5 およびケース 6 において、合併（または編入、脱退）する市町村（または行政区）が複数存在する場合は、その全ての市町村（または行政区）の情報が必要です。
- (7) 市町村特別給付異動連絡票情報
 ケース 1、ケース 2 およびケース 5 において、市町村特別給付を行っている場合は、合併前（または編入前）の各市町村から異動区分”3:終了”の異動連絡票情報が必要です。
- (8) 受付情報のコントロールレコードに設定する保険者番号について
 保険者からの申し出により請求情報の合算を行う場合、受給者関連情報にかかる各インタフェースについて、以下に示す対応を行います。

受給者関連情報

項番	情報名	媒体		備考
		磁気・伝送	帳票	
1	受給者異動連絡票情報	(1)		入力情報
2	受給者情報突合情報	(1)	-	入力情報
3	受給者情報更新結果情報	(2)		項番 1 の結果情報
4	受給者情報突合結果情報	(2)	-	項番 2 の結果情報
5	受給者台帳（単票）	(3)		出力情報
6	受給者台帳（一覧表）	(3)		出力情報

- (1) 国保連合会へ送付する異動情報等のコントロールレコードの保険者番号には、合併前・合併後のいずれの保険者番号も設定可能となります。
- ・ 送付ファイルは 1 ファイルにまとめても、複数ファイルに分けた状態でも処理可能とします。
 - ・ 各入力情報の更新結果等は入力情報送付元の保険者に送付します。

(例) A保険者とB保険者が合併し、C保険者になった場合

・保険者からの申し出により請求情報の合算を行う場合

コントロールレコード C
データレコード A
データレコード B
データレコード C …

あるいは、

コントロールレコード A
データレコード A …

コントロールレコード B
データレコード B …

コントロールレコード C
データレコード C …

・請求情報の合算を行わない場合

コントロールレコード A
データレコード A …

コントロールレコード B
データレコード B …

コントロールレコード C
データレコード C …

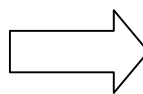
(2) 保険者から受け付けた情報に対応する結果情報は、入力情報送付元の保険者に出力します。

(例) A保険者とB保険者が合併し、C保険者になった場合

・保険者からの申し出により請求情報の合算を行う場合

(入力情報)

コントロールレコード C
データレコード A
データレコード B
データレコード C …



(結果情報)

コントロールレコード C
データレコード A …

コントロールレコード C
データレコード B …

コントロールレコード C
データレコード C …

・ 請求情報の合算を行わない場合

(入力情報)

コントロールレコード A
データレコード A …



(結果情報)

コントロールレコード A
データレコード A …

コントロールレコード B
データレコード B …



コントロールレコード B
データレコード B …

コントロールレコード C
データレコード C …



コントロールレコード C
データレコード C …

(3) 国保連合会から送付される受給者台帳等出力情報のコントロールレコードに設定される保険者番号は合併後の保険者番号が設定されます。

・ 送付ファイルは保険者単位に作成します。

(例) A保険者とB保険者が合併し、C保険者になった場合

・ 保険者からの申し出により請求情報の合算を行う場合

コントロールレコード C
データレコード A …

コントロールレコード C
データレコード B …

コントロールレコード C
データレコード C …

・ 請求情報の合算を行わない場合

コントロールレコード A
データレコード A …

コントロールレコード B
データレコード B …

コントロールレコード C
データレコード C …

2 市町村の合併等に係る共同処理用台帳異動情報

1.1 市町村合併等における想定ケースと必要なインタフェースの種類

インタフェース		共同処理用 保険者異動 連絡票情報 (基本情報)	共同処理用 保険者異動 連絡票情報 (償還払給付 額管理処理 情報)	共同処理用 受給者異動 連絡票情報 (基本情報)	共同処理用 受給者異動 連絡票情報 (償還払給付 額管理処理 情報)	共同処理用 受給者異動 連絡票情報 (高額介護サ ービス費支給 処理情報)	被保険者 番号 再付番
ケース							
ケース1: 市町村と市町村の合併 による新たな市町村の新 設	合併前 市町村	×	×	×	×	×	要
	新設 市町村		1		1 2	3	
ケース2: 市町村の他の市町村へ の編入	編入前 市町村	×	×	×	×	×	要
	編入先 市町村	×	×		1 2	3	
ケース3: 広域連合内の市町村と 市町村の合併による新 たな市町村の新設(政令 市においては行政区と行 政区の合併による行政 区の新設)	合併前 市町村	×	×	×	×	×	不要
	新設 市町村	×	×	×	×	×	
	広域連合	×	×		1 2	3	
ケース4: 広域連合内市町村の他 の市町村への編入(政令 市においては行政区の 他の行政区への編入)	編入前 市町村	×	×	×	×	×	不要
	編入先 市町村	×	×	×	×	×	
	広域連合	×	×		1 2	3	
ケース5: 市町村の広域連合への 編入(政令市においては 市町村から行政区として 政令市への編入)	編入前 市町村	×	×	×	×	×	要
	広域連合	×	×		1 2	3	
ケース6: 広域連合からの脱退に よる市町村の新設(政令 市においては行政区から 市町村の新設)	新設 保険者		1		1 2	3	要
	広域連合	×	×	×	×	×	

1:償還払給付額管理処理を委託していない場合、不要。

2:償還払給付額管理処理を委託していても保険給付支払の一時差止の対象外の場合、不要。

3:高額介護サービス費支給処理を委託していない場合、不要。

1.2 ケース別異動連絡票情報の作成方法

(1) ケース1：市町村と市町村の合併による新たな市町村の新設

新たに設立される市町村から保険者および受給者の新規登録情報が必要となります。

合併するそれぞれの市町村からのインタフェースの提供は不要です。

必要なインタフェースの種類

合併前の各市町村から必要なインタフェース

・不要

新設された市町村から必要なインタフェース

・共同処理用保険者異動連絡票情報（基本情報）(識別番号：5A11)

・共同処理用保険者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）(識別番号：5B11)

償還払給付額管理処理を委託していない場合、不要。

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）(識別番号：5C11)

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）(識別番号：5D11)

償還払給付額管理処理を委託していない場合、不要。

償還払給付額管理処理を委託していても保険給付支払の一時差止の対象外の場合、不要。

・共同処理用受給者異動連絡票情報（高額介護サービス費支給処理情報）(識別番号：5E11)

高額介護サービス費支給処理を委託していない場合、不要。

設定する項目の内容

・共同処理用保険者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	合併前の各市町村が設定する 内容	新設された市町村が設定 する内容
1	交換情報識別番号		“5A11” (固定値)
2	異動年月日		新設された市町村の効力が発生する日（西暦年月日 (YYYYMMDD)）を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01” (固定値)
5	保険者番号		新設された市町村の保険者番号を設定する
6	金融機関コード		新設された市町村の口座の金融機関コードを設定する
7	金融機関支店コード		新設された市町村の口座の金融機関支店コードを設定する
8	口座種目		新設された市町村の口座の口座種目を設定する
9	口座番号		新設された市町村の口座の口座番号を設定する
10	口座名義人（カナ）		新設された市町村の口座の口座名義人（カナ）を設定する
11	振込依頼人コード	インタフェースの提供は不要	銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する
12	郵便番号		新設された市町村の問い合わせ先の郵便番号を設定する
13	電話番号		新設された市町村の問い合わせ先の電話番号を設定する
14	住所（カナ）		新設された市町村の問い合わせ先の住所（カナ）を設定する（省略可）
15	住所（漢字）		新設された市町村の問い合わせ先の住所（漢字）を設定する
16	名称 1		新設された市町村の問い合わせ先の市区町村名等を設定する
17	名称 2		新設された市町村の問い合わせ先の部署名等を設定する
18	備考		新設された市町村の問い合わせ先の備考を設定する

・共同処理用保険者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	合併前の各市町村が設定する 内容	新設された市町村が設定 する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5B11”(固定値)
2	異動年月日		新設された市町村の効力が 発生する日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01”(固定値)
5	保険者番号		新設された市町村の保険者 番号を設定する
6	居宅介護福祉用具購入費 支給限度基準額		居宅介護福祉用具購入費支 給限度基準額を設定する
7	居宅介護住宅改修費支給 限度基準額		居宅介護住宅改修費支給限 度基準額を設定する
8	居宅支援福祉用具購入費 支給限度基準額		居宅支援福祉用具購入費支 給限度基準額を設定する
9	居宅支援住宅改修費支給 限度基準額		居宅支援住宅改修費支給限 度基準額を設定する

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	合併前の各市町村が設定する内容	新設された市町村が設定する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5C11”(固定値)
2	異動年月日		認定有効期間(開始年月日) (西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定する
5	証記載保険者番号		新設された市町村の保険者番号を設定する
6	被保険者番号		新設された市町村で新たに付番した被保険者番号を設定する
7	被保険者氏名(漢字)		被保険者氏名(漢字)を設定する(省略可)
8	郵便番号		被保険者の郵便番号を設定する(省略可)
9	住所(カナ)		被保険者の住所(カナ)を設定する(省略可)
10	住所(漢字)		被保険者の住所(漢字)を設定する(省略可)
11	電話番号		被保険者の電話番号を設定する(省略可)
12	帳票出力順序コード		市町村コード等の任意のコードを設定する 帳票出力のソートで使用する (省略可)

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	合併前の各市町村が設定する 内容	新設された市町村が設定 する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5D11”(固定値)
2	異動年月日		認定有効期間(開始年月日) (西暦年月日(YYYYMMDD))を 設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定す る
5	証記載保険者番号		新設された市町村の保険者 番号を設定する
6	被保険者番号		新設された市町村で新たに 付番した被保険者番号を設 定する
7	保険給付支払の一時差止 の開始年月日		保険給付支払の一時差止を 開始した年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
8	保険給付支払の一時差止 の終了年月日		保険給付支払の一時差止を 終了した年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
9	保険給付支払の一時差止 区分コード		保険給付支払の一時差止の 区分コードを設定する
10	保険給付支払の一時差止金 額		保険給付支払の一時差止金 額を設定する

・共同処理用受給者異動連絡票情報（高額介護サービス費支給処理情報）

項番	項目名	合併前の各市町村が設定する内容	新設された市町村が設定する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5E11” (固定値)
2	異動年月日		認定有効期間（開始年月日） （西暦年月日(YYYYMMDD)）を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定する
5	証記載保険者番号		新設された市町村の保険者番号を設定する
6	被保険者番号		新設された市町村で新たに付番した被保険者番号を設定する
7	世帯主被保険者番号 （世帯集約番号）		世帯主被保険者番号を設定する 世帯合算で使用する
8	世帯所得区分コード		世帯の所得区分コードを設定する
9	所得区分コード		個人の所得区分コードを設定する
10	老齢福祉年金受給の有無		老齢福祉年金受給の有無を設定する（省略可）

(2) ケース2：市町村の他の市町村への編入

編入される市町村から受給者の新規登録情報が必要となります。

編入する市町村からのインタフェースの提供は不要です。

必要なインタフェースの種類

編入する市町村から必要なインタフェース

・不要

編入先の市町村から必要なインタフェース

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）（識別番号：5C11）

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）（識別番号：5D11）

償還払給付額管理処理を委託していない場合、不要。

償還払給付額管理処理を委託していても保険給付支払の一時差止の対象外の場合、不要。

・共同処理用受給者異動連絡票情報（高額介護サービス費支給処理情報）（識別番号：5E11）

高額介護サービス費支給処理を委託していない場合、不要。

設定する項目の内容

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	編入する市町村が設定する 内容	編入先の市町村が設定する 内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5C11” (固定値)
2	異動年月日		認定有効期間（開始年月日） （西暦年月日(YYYYMMDD)）を 設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定す る
5	証記載保険者番号		編入先市町村の保険者番号 を設定する
6	被保険者番号		編入先市町村で新たに付番 した被保険者番号を設定す る
7	被保険者氏名（漢字）		被保険者氏名（漢字）を定す る（省略可）
8	郵便番号		被保険者の郵便番号を設定 する（省略可）
9	住所（カナ）		被保険者の住所（カナ）を設 定する（省略可）
10	住所（漢字）		被保険者の住所（漢字）を設 定する（省略可）
11	電話番号		被保険者の電話番号を設定 する（省略可）
12	帳票出力順序コード		市町村コード等の任意のコ ードを設定する 帳票出力のソートで使用す る （省略可）

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	編入する市町村が設定する 内容	編入先の市町村が設定する 内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5D11”(固定値)
2	異動年月日		認定有効期間(開始年月日) (西暦年月日(YYYYMMDD))を 設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定す る
5	証記載保険者番号		編入先市町村の保険者番号 を設定する
6	被保険者番号		編入先市町村で新たに付番 した被保険者番号を設定す る
7	保険給付支払の一時差止の 開始年月日		保険給付支払の一時差止を 開始した年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
8	保険給付支払の一時差止の 終了年月日		保険給付支払の一時差止を 終了した年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
9	保険給付支払の一時差止区 分コード		保険給付支払の一時差止の 区分コードを設定する
10	保険給付支払の一時差止金 額		保険給付支払の一時差止金 額を設定する

・共同処理用受給者異動連絡票情報（高額介護サービス費支給処理情報）

項番	項目名	編入する市町村が設定する 内容	編入先の市町村が設定する 内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5E11”(固定値)
2	異動年月日		認定有効期間(開始年月日) (西暦年月日(YYYYMMDD))を 設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定す る
5	証記載保険者番号		編入先市町村の保険者番号 を設定する
6	被保険者番号		編入先市町村で新たに付番 した被保険者番号を設定す る
7	世帯主被保険者番号 (世帯集約番号)		世帯主被保険者番号を設定 する 世帯合算で使用する
8	世帯所得区分コード		世帯の所得区分コードを設 定する
9	所得区分コード		個人の所得区分コードを設 定する
10	老齢福祉年金受給の有無		老齢福祉年金受給の有無を 設定する(省略可)

(3) **ケース3：広域連合内の市町村と市町村の合併による新たな市町村の新設(政令市においては行政区と行政区の合併による行政区の新設)**

ケース3では広域連合の保険者から受給者の証記載保険者番号を変更する情報のみ必要となります。

合併する広域連合内の各市町村および新設された市町村からのインタフェースの提供は不要です。

必要なインタフェースの種類

合併前の各市町村から必要なインタフェース

・不要

新設された市町村から必要なインタフェース

・不要

広域連合の保険者から必要なインタフェース

・共同処理用受給者異動連絡票情報(基本情報)(識別番号:5C11)

・共同処理用受給者異動連絡票情報(償還払給付額管理処理情報)(識別番号:5D11)

償還払給付額管理処理を委託していない場合、不要。

償還払給付額管理処理を委託していても保険給付支払の一時差止の対象外の場合、不要。

・共同処理用受給者異動連絡票情報(高額介護サービス費支給処理情報)(識別番号:5E11)

高額介護サービス費支給処理を委託していない場合、不要。

設定する項目の内容

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	合併前の各市町村および新設された市町村が設定する内容	広域連合の保険者が設定する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5C11” (固定値)
2	異動年月日		各市町村が合併し市町村が新設された日（西暦年月日 (YYYYMMDD)）を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定する
5	証記載保険者番号		被保険者証記載の証記載保険者番号を設定する
6	被保険者番号		被保険者証記載の被保険者番号を設定する
7	被保険者氏名（漢字）		被保険者氏名（漢字）を設定する（省略可）
8	郵便番号		被保険者の郵便番号を設定する（省略可）
9	住所（カナ）		被保険者の住所（カナ）を設定する（省略可）
10	住所（漢字）		被保険者の住所（漢字）を設定する（省略可）
11	電話番号		被保険者の電話番号を設定する（省略可）
12	帳票出力順序コード		市町村コード等の任意のコードを設定する 帳票出力のソートで使用する （省略可）

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	合併前の各市町村および新設された市町村が設定する内容	広域連合の保険者が設定する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5D11”(固定値)
2	異動年月日		各市町村が合併し市町村が新設された日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定する
5	証記載保険者番号		被保険者証記載の証記載保険者番号を設定する
6	被保険者番号		被保険者証記載の被保険者番号を設定する
7	保険給付支払の一時差止の開始年月日		保険給付支払の一時差止を開始した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
8	保険給付支払の一時差止の終了年月日		保険給付支払の一時差止を終了した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
9	保険給付支払の一時差止区分コード		保険給付支払の一時差止の区分コードを設定する
10	保険給付支払の一時差止金額		保険給付支払の一時差止金額を設定する

設定する項目の内容

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	編入前の市町村および編入先の市町村が設定する内容	広域連合の保険者が設定する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5C11” (固定値)
2	異動年月日		編入先市町村への編入日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定する
5	証記載保険者番号		被保険者証記載の証記載保険者番号を設定する
6	被保険者番号		被保険者証記載の被保険者番号を設定する
7	被保険者氏名(漢字)		被保険者氏名(漢字)を設定する(省略可)
8	郵便番号		被保険者の郵便番号を設定する(省略可)
9	住所(カナ)		被保険者の住所(カナ)を設定する(省略可)
10	住所(漢字)		被保険者の住所(漢字)を設定する(省略可)
11	電話番号		被保険者の電話番号を設定する(省略可)
12	帳票出力順序コード		市町村コード等の任意のコードを設定する 帳票出力のソートで使用する(省略可)

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	編入前の市町村および編入先の市町村が設定する内容	広域連合の保険者が設定する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5D11”(固定値)
2	異動年月日		編入先市町村への編入日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定する
5	証記載保険者番号		被保険者証記載の証記載保険者番号を設定する
6	被保険者番号		被保険者証記載の被保険者番号を設定する
7	保険給付支払の一時差止の開始年月日		保険給付支払の一時差止を開始した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
8	保険給付支払の一時差止の終了年月日		保険給付支払の一時差止を終了した年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を設定する
9	保険給付支払の一時差止区分コード		保険給付支払の一時差止の区分コードを設定する
10	保険給付支払の一時差止金額		保険給付支払の一時差止金額を設定する

設定する項目の内容

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	編入する市町村が設定する 内容	編入先の広域連合が設定 する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5C11” (固定値)
2	異動年月日		認定有効期間（開始年月日） （西暦年月日(YYYYMMDD)）を 設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定す る
5	証記載保険者番号		被保険者証記載の証記載保 険者番号を設定する
6	被保険者番号		編入先広域連合で新たに付番 した被保険者番号を設定する
7	被保険者氏名（漢字）		被保険者氏名（漢字）を定す る（省略可）
8	郵便番号		被保険者の郵便番号を設定 する（省略可）
9	住所（カナ）		被保険者の住所（カナ）を設 定する（省略可）
10	住所（漢字）		被保険者の住所（漢字）を設 定する（省略可）
11	電話番号		被保険者の電話番号を設定 する（省略可）
12	帳票出力順序コード		市町村コード等の任意のコ ードを設定する 帳票出力のソートで使用す る （省略可）

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	編入する市町村が設定する 内容	編入先の広域連合が設定 する内容
1	交換情報識別番号	インタフェースの提供は不要	“5D11”(固定値)
2	異動年月日		認定有効期間(開始年月日) (西暦年月日(YYYYMMDD))を 設定する
3	異動区分コード		“1:新規”を設定する
4	異動事由		“01:受給資格取得”を設定す る
5	証記載保険者番号		被保険者証記載の証記載保 険者番号を設定する
6	被保険者番号		編入先広域連合で新たに付番 した被保険者番号を設定する
7	保険給付支払の一時差止の 開始年月日		保険給付支払の一時差止を 開始した年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
8	保険給付支払の一時差止の 終了年月日		保険給付支払の一時差止を 終了した年月日(西暦年月日 (YYYYMMDD))を設定する
9	保険給付支払の一時差止区 分コード		保険給付支払の一時差止の 区分コードを設定する
10	保険給付支払の一時差止金 額		保険給付支払の一時差止金 額を設定する

設定する項目の内容

・共同処理用保険者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	新設された市町村が設定する内容	広域連合が設定する内容	
1	交換情報識別番号	“5A11”(固定値)	インタフェースの提供は不要	
2	異動年月日	新設された市町村の効力が発生する日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する		
3	異動区分コード	“1:新規”を設定する		
4	異動事由	“01”(固定値)		
5	保険者番号	新設された市町村の保険者番号を設定する		
6	口座情報	金融機関コード		新設された市町村の口座の金融機関コードを設定する
7		金融機関支店コード		新設された市町村の口座の金融機関支店コードを設定する
8		口座種目		新設された市町村の口座の口座種目を設定する
9		口座番号		新設された市町村の口座の口座番号を設定する
10		口座名義人（カナ）		新設された市町村の口座の口座名義人（カナ）を設定する
11		振込依頼人コード		銀行が採番した振込依頼人識別のためのコードを設定する
12	問い合わせ先情報	郵便番号		新設された市町村の問い合わせ先の郵便番号を設定する
13		電話番号		新設された市町村の問い合わせ先の電話番号を設定する
14		住所（カナ）		新設された市町村の問い合わせ先の住所（カナ）を設定する（省略可）
15		住所（漢字）		新設された市町村の問い合わせ先の住所（漢字）を設定する
16		名称 1		新設された市町村の問い合わせ先の市区町村名等を設定する
17		名称 2		新設された市町村の問い合わせ先の部署名等を設定する
18		備考		新設された市町村の問い合わせ先の備考を設定する

・共同処理用保険者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	新設された市町村が設定する内容	広域連合が設定する内容
1	交換情報識別番号	“5B11”(固定値)	インタフェースの提供は不要
2	異動年月日	新設された市町村の効力が発生する日（西暦年月日(YYYYMMDD)）を設定する	
3	異動区分コード	“1:新規”を設定する	
4	異動事由	“01”(固定値)	
5	保険者番号	新設された市町村の保険者番号を設定する	
6	居宅介護福祉用具購入費支給限度基準額	居宅介護福祉用具購入費支給限度基準額を設定する	
7	居宅介護住宅改修費支給限度基準額	居宅介護住宅改修費支給限度基準額を設定する	
8	居宅支援福祉用具購入費支給限度基準額	居宅支援福祉用具購入費支給限度基準額を設定する	
9	居宅支援住宅改修費支給限度基準額	居宅支援住宅改修費支給限度基準額を設定する	

・共同処理用受給者異動連絡票情報（基本情報）

項番	項目名	新設された市町村が設定する内容	広域連合が設定する内容
1	交換情報識別番号	“5C11”(固定値)	インタフェースの提供は不要
2	異動年月日	認定有効期間（開始年月日）（西暦年月日(YYYYMMDD)）を設定する	
3	異動区分コード	“1:新規”を設定する	
4	異動事由	“01:受給資格取得”を設定する	
5	証記載保険者番号	新設された市町村の保険者番号を設定する	
6	被保険者番号	新設された市町村で新たに付番した被保険者番号を設定する	
7	被保険者氏名（漢字）	被保険者氏名（漢字）を設定する（省略可）	
8	郵便番号	被保険者の郵便番号を設定する（省略可）	
9	住所（カナ）	被保険者の住所（カナ）を設定する（省略可）	
10	住所（漢字）	被保険者の住所（漢字）を設定する（省略可）	
11	電話番号	被保険者の電話番号を設定する（省略可）	
12	帳票出力順序コード	市町村コード等の任意のコードを設定する 帳票出力のソートで使用する（省略可）	

・共同処理用受給者異動連絡票情報（償還払給付額管理処理情報）

項番	項目名	新設された市町村が設定する内容	広域連合が設定する内容
1	交換情報識別番号	“5D11”(固定値)	インタフェースの提供は不要
2	異動年月日	認定有効期間（開始年月日）（西暦年月日(YYYYMMDD)）を設定する	
3	異動区分コード	“1:新規”を設定する	
4	異動事由	“01:受給資格取得”を設定する	
5	証記載保険者番号	新設された市町村の保険者番号を設定する	
6	被保険者番号	新設された市町村で新たに付番した被保険者番号を設定する	
7	保険給付支払の一時差止の開始年月日	保険給付支払の一時差止を開始した年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	
8	保険給付支払の一時差止の終了年月日	保険給付支払の一時差止を終了した年月日（西暦年月日（YYYYMMDD））を設定する	
9	保険給付支払の一時差止区分コード	保険給付支払の一時差止の区分コードを設定する	
10	保険給付支払の一時差止金額	保険給付支払の一時差止金額を設定する	

・共同処理用受給者異動連絡票情報（高額介護サービス費支給処理情報）

項番	項目名	新設された市町村が設定する内容	広域連合が設定する内容
1	交換情報識別番号	“5E11” (固定値)	インタフェースの提供は不要
2	異動年月日	認定有効期間（開始年月日） （西暦年月日(YYYYMMDD)）を設定する	
3	異動区分コード	“1:新規”を設定する	
4	異動事由	“01:受給資格取得”を設定する	
5	証記載保険者番号	新設された市町村の保険者番号を設定する	
6	被保険者番号	新設された市町村で新たに付番した被保険者番号を設定する	
7	世帯主被保険者番号 （世帯集約番号）	世帯主被保険者番号を設定する 世帯合算で使用する	
8	世帯所得区分コード	世帯の所得区分コードを設定する	
9	所得区分コード	個人の所得区分コードを設定する	
10	老齢福祉年金受給の有無	老齢福祉年金受給の有無を設定する（省略可）	